

第4回 リラックスカンファランスの御礼

謹啓

猛暑の砌、皆様におかれましては益々ご清祥の御事と拝察致します。

先日7月20日(水)の19:00より、第4回「リラックスカンファランス」を開催いたしました。本カンファランスは、脳卒中の診断・治療・ケアにまつわる内容の勉強会で、主に当院職員と周辺ご開業の先生方との間で開催している at home かつ relax した雰囲気勉強会です(アルコールこそ出せませんが、軽食をつまみながらの、どなたでも参加自由な会であります)。例年、1月と7月の水曜日の夜、診療が終わった頃から開催されてきましたが、今回が4回目になります。この度はそれこそ、前々からお願いしておりましたが、この4月から我々の母教室である九州大学第2内科(医学研究院病態機能内科学)の第8代教授に目出度くご就任なさいました、北園孝成先生にいつもと違い特別記念講演をお願い致しました。

タイトル：『脳梗塞の臨床と研究：Fukuoka Stroke Registry を中心に』

九州大学大学院医学研究院病態機能内科学 教授 北園 孝成先生

以前、平成7年には常勤としてお勤め戴きましたし、今でも外来のお手伝い等をお願い致しておりますが、教授になられてから当院では初めてのご講演かと存じます。今回は、脳卒中の病態や最近の話題、臨床と基礎研究を結ぶ translational research の一つであり九大第2内科オリジナルの Fukuoka Stroke Registry (FSR) 研究の進捗状況や未来に向けての展望を含めた大いに「夢」のあるご講演を賜りました。一同、大いに刺激を受け、また感激致したと同時に、参加された方々からも熱心なご質問を頂戴致し、心から感謝申し上げる次第であります。

夜遅くまでご聴講下さった多くの先生方、当院職員の皆様、さらにはいつもお世話戴いておりますエーザイ株式会社福岡支店の皆様にも御礼申し上げます。

次回は、来年(平成24年)の1月18 or 25日(水)を予定しております。また多数の先生方のご参加をお願い致します。先ずは掉尾ながら、皆様のご健勝をお祈り申し上げます、、、真夏に向けて呉々もご自愛下さい。

PS) 北園先生のご好意によりまして、今回のお話の内容抄録と一部スライドのPDF版を後日ホームページにも掲載致しますので、どうぞ楽しみにご覧下さい。

敬具

リラックスカンファランス
代表世話人 井林 雪郎

共催 リラックスカンファランス エーザイ株式会社

